

# 断門の 面義

破後100年記念 森鷗外旧蔵書展

2022 10/13 木 - 2022 11/28 月

[開場時間] 平日/9:00~22:30 土・日・祝日/9:00~19:00  
(10/27木、11/4金、11/24木は観覧できません。)  
平日17:00以降と土・日・祝日は、一部ご覧いただけない資料があります。

会場: 東京大学総合図書館1階 展示スペース・オープンエリア

入場  
無料



令和4年度  
大学図書館  
附属図書館  
特別展示

# テエベス百門の断面図

歿後100年記念  
森鷗外旧蔵書展

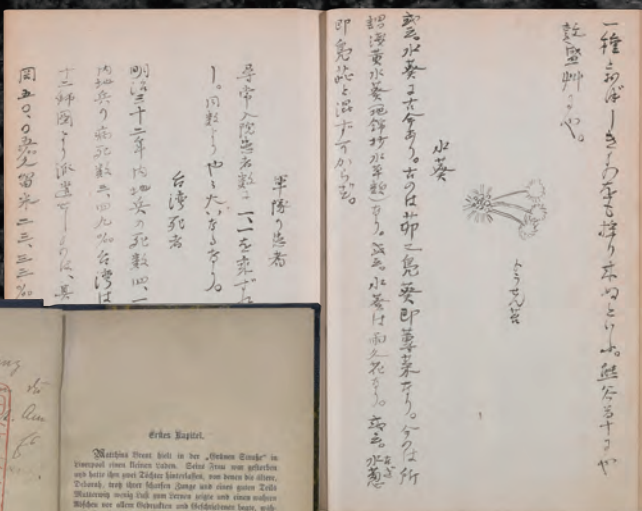
2022（令和4）年は森鷗外の歿

後100年にあたります。これを記念して、東京大学総合図書館が所蔵する「鷗外文庫」の展示会を開催します。

「鷗外文庫」は、関東大震災後に遺族から寄贈された鷗外の旧蔵書からなる、和・漢・洋の幅広い分野に亘る約19,000冊のコレクションです。

本展では、「医学生鷗外」「職務に向きあう」「知識への渴望」「人脈のなかで」「作品への通路」の5つのコーナーを用意し、鷗外が読書をしながら書入れをした蔵書や自筆本など、約1000点をご紹介します。そのなかには、これまで展示されたことのない資料も数多く含まれています。

タイトルの「テエベス百門」は、本学医学部教授でもあった詩人の木下空太郎（本名太田正雄）が、敬意をこめて鷗外を「テエベス百門の大都」と呼んだことにちなみます。この呼び名の通り、鷗外は軍医・官僚・作家・詩人・翻訳家など、実に多様な顔を持っており、その多くで卓越した業績を残しました。本展を通じて、鷗外の知と教養の多面性を感じていただければ幸いです。



## 記念講演会「テエベスの薨—鷗外文庫の深奥から」

講師…東京大学大学院総合文化研究科 出口智之准教授

日時…2022年10月28日（金）18時

会場…東京大学総合図書館1階記念室

※事前予約制

連携展覧会・文京区立森鷗外記念館

森鷗外生誕160年・没後100年・開館10周年記念特別展  
『鷗外遺産～直筆資料が伝える心の軌跡』

（会期：2022年10月22日～2023年1月29日／観覧料：600円、中学生以下無料）※休館日等詳細は同館へ（03-3824-5511）。

## 東京大学本郷キャンパスへの交通アクセス

■ 本郷三丁目駅（東京メトロ丸ノ内線/都営大江戸線）より  
徒歩10分

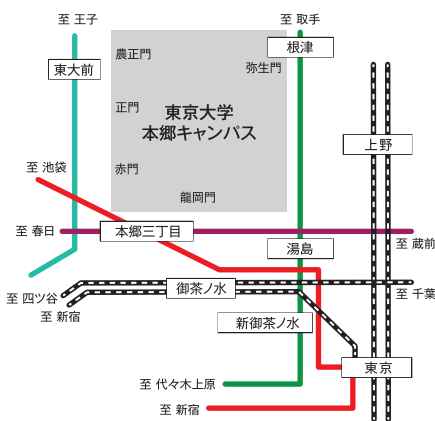
■ 湯島駅または根津駅（東京メトロ千代田線）より  
徒歩15分

■ 東大前駅（東京メトロ南北線）より徒歩15分

東京大学附属図書館 情報サービス課

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

TEL:03-5841-2640



詳しい情報は  
下記のQRより  
ご確認ください。

